



簡易点検チェック表(smart150)

目視確認

		確認内容	結果	備考
破損・変形の有無	本体	□本体 □キャスター □アーム&支柱&ハンガー □コントローラー □リモコンケーブル		大きな傷や変形がないか確認
	スリング	スリング本体とストラップ他全体にほつれ、擦り切れ、破れがないこと		
支柱	固定	ロッキングハンドルを下方に下ろすことで、支柱が固定されること。 (参照取り扱い説明書P.10手順6)		
本体		バッテリーを装着し、緊急停止ボタンが解除されているときのサービスランプが緑色か確認		赤色の場合は、メーカー点検が必要。 オレンジ色の場合はバッテリーが劣化
キャスター		4個のキャスターがあること		
		各キャスターが正常に回転及び首振りすること		
		キャスターの根本、赤色パーツと金属部分の接続にぐらつきがないこと。		
		胴体部キャスターは、ロックをかけることができること		
バッテリー		バッテリーをバッテリーホルダーに挿入し、リフトの電源がはいること		緊急停止ボタンが解除されていること
		バッテリーを充電器に入れて、充電ができること		充電中は赤色のランプが点灯
		充電時に、充電器のコードを動かしても充電が停止しないこと。		
		バッテリー購入日の確認(バッテリー背面のWarranty Dateで目安が確認出来る)		メーカー推奨は導入から2年で交換
コントローラー		コントローラー用Oリングが紛失・劣化していないこと		防水機能の低下につながる
		差込口にホコリ・汚れがないこと		
		コントローラーを操作ハンドルに掛けて、断線などのリスクを減らしておくこと。 (参照取り扱い説明書P.10手順7)		

動作確認

<荷重なし>

	手順	確認内容	結果	備考
コントローラー	各ボタンを押下する	各ボタンにあわせて、リフトが正常に動作すること		
緊急用停止	アームを昇降中に緊急停止ボタンを押す。	ハンドルの昇降が停止すること。		
緊急降下スイッチ	アームを昇降させ、緊急降下スイッチを押す	スイッチを押している間はアームが降下し、離すと降下が停止すること		
手動降下ハンドル	①アームを最大まで上昇させておく。 ②ハンガーにぶら下がりがり下方向へ力をかける。 ③モーター下部の「手動降下ハンドル」を少し上方に引く。	アームが手動で降下すること。		2人でのチェックを推奨
ハンドル昇降	最大まで上昇/下降させる	均等に動き、大きなノイズがでないこと ※最大上昇時1630mm - 1690mm 最大下降時支柱にハンガーが接触し、ハンガーフックが正常に掛かる位置まで上昇/下降すること。 (参照取り扱い説明書P.8)		※4点ハンガー下端の高さで計測

<荷重あり>

	手順	確認内容	結果	備考
リフト走行	リフトを床の上で移動させる。	容易に且つ安定して移動すること。		
脚部開閉動作	最大まで開閉する	均等に動き、大きなノイズがでないこと。 支柱装着時、※最大約1000~1100mm、最小約650~690mmの可動域であること。(参照取り扱い説明書P.8)		※脚部の外〜外で計測

シリアルNo _____

施設名 _____